

ようしょく のりの養殖



さいしゆせん
のり採取船
(のりあみの下に
もぐってのりをつむ)

のりがとれるのは、12~2月の
さむい時期。
のりはどうやって育てるの？

春

かきの貝がらにのりの
たね ほうし
種(胞子)をつける



冬

海水の温度が下がった
ら、胞子をつけたあみを
海に出す



約1ヶ月でつみとれる
大きさに成長する

のりは
1年かけて
成長します

夏

胞子は少しずつ成長して、
しじょうたい
糸状体となって夏をこす

秋

糸状体から胞子がとびだす
→胞子をあみにつける(種つけ)



あみを水そうにうつ
して、のりの芽が出
るのを待つ



のり風車を使って、
胞子をカキがらから
あみにつける



あみを切り取り、顕微鏡で
のりの胞子がついてい
ることをたしかめる

